

中央区の財政状況をお知らせします

区民の皆さんが納めた税金はどのように使われているかご存じですか。区では、区政への理解を深めていただくため、毎年6月と12月に財政状況をお知らせしています。

今回は令和5年度決算と、令和6年度上半期(4月～9月)の予算の執行状況についてお知らせします。
■財政課財政担当
☎(3546)5255

令和5年度決算の概要

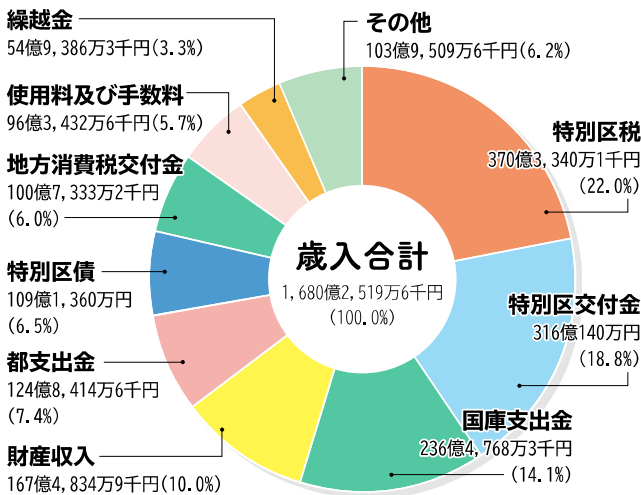
一般会計

予算総額 **1,771億6,897万6千円**

※数値はそれぞれ単位に合わせ四捨五入しているため、合計の数値とそれぞれの数値の合計が一致しない場合があります。

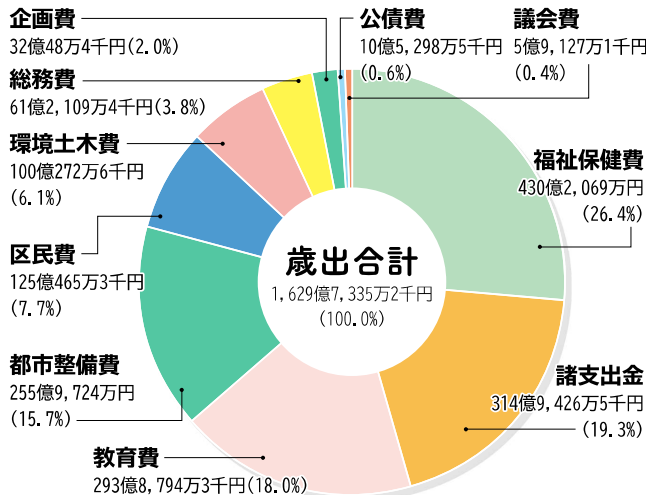
1,680億2,519万6千円 執行率94.8%

(昨年度より266億2,784万円増え、18.8%増)



1,629億7,335万2千円 執行率92.0%

(昨年度より270億6,985万9千円増え、19.9%増)



主な歳入〔増減〕

- 増加**
- ・財産収入 **154億482万5千円(1,146.6%)**
八重洲二丁目中地区市街地再開発事業に係る土地売却収入の皆増
 - ・特別区交付金 **75億2,067万5千円(31.2%)**
公共施設改築工事の臨時的算定などによる基準財政需要額の増に伴う普通交付金の増
- 減少**
- ・繰入金 **△67億5,982万円(△66.1%)**
首都高速道路地下化等都市基盤整備基金からの繰入金の減
 - ・諸収入 **△23億7,244万3千円(△39.8%)**
大規模開発事業者からのまちづくり支援事業協力金の減や、八重洲二丁目北地区市街地再開発事業に係る補償金収入の皆減

特別会計

◎国民健康保険事業会計 予算総額 141億426万9千円

歳入	執行率	前年度比較		歳出	執行率	前年度比較	
		増減額	増減率			増減額	増減率
135億7,209万4千円	96.2%	6,027万5千円	0.4%	134億144万3千円	95.0%	664万4千円	0.8%

◎介護保険事業会計 予算総額 95億3,555万4千円

歳入	執行率	前年度比較		歳出	執行率	前年度比較	
		増減額	増減率			増減額	増減率
95億2,248万8千円	99.9%	2億2,770万6千円	2.4%	93億7,666万2千円	98.3%	3億1,631万3千円	3.5%

◎後期高齢者医療会計 予算総額 35億1,540万1千円

歳入	執行率	前年度比較		歳出	執行率	前年度比較	
		増減額	増減率			増減額	増減率
34億6,327万円	98.5%	1億4,127万3千円	4.3%	34億4,717万7千円	98.1%	1億5,961万7千円	4.9%

地方消費税率引き上げ分の充当額

(単位:千円)

科目		事業費	財源内訳		
			特定財源	一般財源	
項	目			引き上げ分の地方消費税	その他
社会福祉費	高齢者福祉費	2,527,390	973,778	82,426	1,471,186
	介護事業費	293,632	136,322	77,578	79,732
児童福祉費	子育て支援費	19,052,862	9,979,722	1,900,670	7,172,470
保健費	健康推進費	3,877,712	2,315,590	387,888	1,174,234
地方消費税交付金(社会保障財源分)計				2,448,562	

主な歳出〔主要事業〕

(単位:千円)

保健費	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金	1,582,260
福祉費	子ども医療費助成の対象拡大	1,164,564
	多胎児を妊娠した者に対する妊婦健康診査費用の追加助成	166,962
教育費	晴海西小学校・晴海西中学校の整備	12,740,981
	晴海地区認定こども園の整備	2,663,604
	学校給食費の無償化	512,484
整備費	市街地再開発事業助成	22,056,504
都市	東京駅前地区歩行環境検討支援事業	73,702
	築地における交通基盤整備に向けた検討	24,497
区民費	商工業融資	2,406,662
	晴海地域交流センター「はるみらい」の整備	1,512,047
	晴海特別出張所の整備	677,356
土木費	中央清掃工場余熱利用設備の整備	195,474
環境	Team Carbon Zeroの運営(ゼロカーボン機運醸成事業)	9,619
	新たな仕組みによる中央エコアクト(中央区版二酸化炭素排出抑制システム)の運用開始	5,261
総務費	280MHz帯域を活用した緊急告知ラジオの有償頒布	75,455
	地域防災計画の修正	9,548
	消火器設置促進事業	1,066
企画費	公共施設予約システムの更新	13,420
	シティプロモーションの展開	7,997
	AI-OCRおよびRPAの活用拡大	7,590

あなたが納めた税金の使われ方

～一般会計歳出決算額1,629億7,335万2千円を1万円に換算すると～

福祉保健費 (福祉・子育て健康推進)	諸支出金 (基金(貯金)の積立)	教育費 (学校・図書館運営)	都市整備費 (まちづくり住宅管理)	区民費 (地域振興 商工観光 生涯学習)	環境土木費 (環境 道路・公園整備)
2,640円	1,932円	1,803円	1,571円	767円	614円
				総務費 (区役所運営 防災 選挙)	企画費 (広報 情報システム)
				376円	196円
				公債費(国債(借入)の償還)	議会費(議会の運営)
					65円
					36円

森林環境譲与税の使途

(単位:千円)

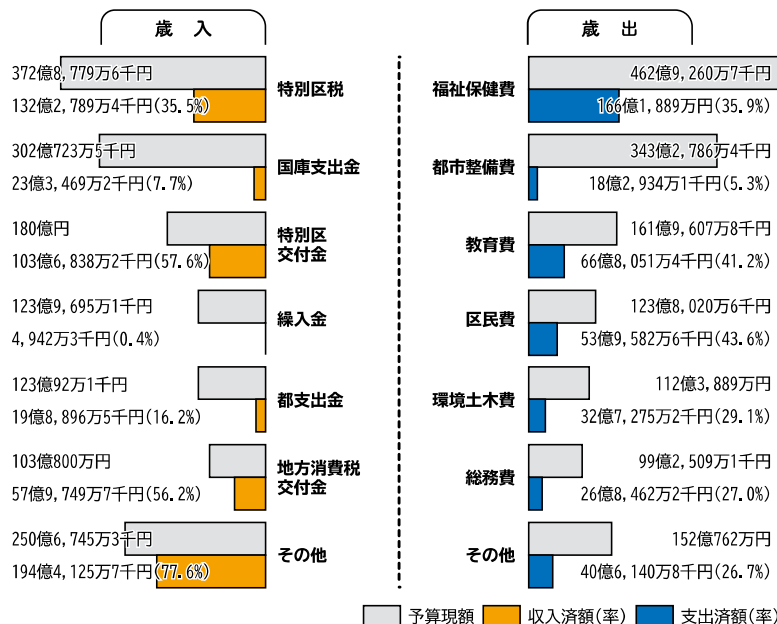
使 途		事業費	財源内訳		
			特定財源	一般財源	
				森林環境譲与税	その他
森林整備	中央区の森の推進	7,683	2,325	5,358	0
	都内連携による森林保全活動	866	0	866	0
木材利用	間伐材ノベルティグッズ製作	877	0	877	0
普及啓発	環境学習事業	16,537	1,170	15,367	0
合 計				22,468	—

令和6年度上半期の財政状況

一般会計

執行状況(令和6年9月30日現在)

歳入歳出予算現額	1,455億6,835万6千円(うち前年度からの繰越事業費 74億6,764万8千円)
収入済額	532億810万9千円(執行率36.6%)
支出済額	405億4,335万3千円(執行率27.9%)



特別会計

執行状況(令和6年9月30日現在)

会計	予算現額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険事業会計	144億4,678万5千円	54億962万6千円	37.4%	49億353万5千円	33.9%
介護保険事業会計	98億8,733万円	40億1,181万3千円	40.6%	39億639万1千円	39.5%
後期高齢者医療会計	38億207万9千円	13億3,342万8千円	35.1%	11億4,057万8千円	30.0%

区の公有財産

令和6年9月末現在8,148億833万7千円

令和6年3月末に比べて2,080万4千円増えました。

土地	建物	工作物・動産・立木竹	有価証券など
(481,816,26㎡)	(649,253,18㎡)		
5,698億4,916万7千円	2,343億4,044万7千円	91億197万8千円	15億1,674万5千円

区の貯金(基金)

令和6年9月末現在996億7,804万3千円

令和6年3月末に比べて85億9,373万5千円増えました。

施設整備基金	教育施設整備基金	財政調整基金	減債基金
229億382万2千円	240億1,015万8千円	348億2,184万9千円	12億6,841万円
まちづくり支援基金	平和基金	交通環境改善基金	森とみどりの基金
42億6,089万6千円	10億1,227万円	10億8,658万5千円	5億3,981万3千円
文化振興基金	ふるさと応援基金	首都高速道路地下等都市基盤整備基金	介護保険給付準備基金
4億1,934万5千円	0千円	88億8,597万9千円	14億6,891万6千円

特別区民税区民負担の概況

◎人口および世帯数は、令和6年1月1日(賦課期日)現在のものです。

令和6年9月30日現在

特別区民税調定額



347億

3,024万6千円

人口 176,835人



1人当たり

19万6,399円

世帯数 100,917世帯



一世帯当たり

34万4,147円



区の借金(特別区債)

令和6年9月末現在440億9,316万3千円

令和6年3月末に比べて102億1,946万7千円増えました。

福祉保健債	教育債	区民債
22億4,703万2千円	413億1,013万1千円	5億3,600万円

中央区の財務諸表(一般会計)

区では平成29年度から、複式簿記・発生主義という企業会計の考え方を取り入れた公会計制度を導入しました。公会計制度による財務諸表を作成することにより、公共施設や道路などの資産や特別区債などの負債といったストック情報が容易に把握でき

ます。また、減価償却費や引当金繰入額などのコストが明らかになります。

財務諸表の詳しい内容や解説(令和6年度財政白書)は、[H4](#)をご覧ください。

問 会計室公会計係

☎(3546)5495

詳しくは[区H4](#)へ



1 貸借対照表(令和6年3月31日現在)

区の資産、負債およびその差額である正味財産を表示し、区の財政状態を明らかにしています。

資産 4兆9,492億5,100万円(823億4,200万円の増)

・現金預金	50億5,200万円
・基金	974億8,500万円
・公共施設など(土地、建物など)	3,105億7,700万円
・インフラ資産(道路、電線共同溝、橋など)	4兆5,236億5,100万円
・その他	124億8,600万円

負債 561億2,200万円(104億2,900万円の増)

・特別区債	445億3,800万円
・賞与引当金、退職給与引当金	94億9,600万円
・その他(建物償還費など)	20億8,900万円

正味財産(資産－負債) 4兆8,931億2,800万円(719億1,300万円の増)

2 行政コスト計算書(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

行政活動に伴い発生した収入と費用の関係を明らかにしています。歳入歳出決算書とは異なり、資産形成に係る現金の収支は計上しません。また、減価償却費や引当金繰入額など現金の支出を伴わない費用も計上します。

費用 1,229億8,800万円(42億4,100万円の増)

・人件費	147億6,500万円
・委託料、光熱水費、物品の購入など	272億4,100万円
・扶助費(法に基づく福祉給付など)	178億3,200万円
・他団体への交付金など	145億3,600万円
・投資的経費(工事請負費などのうち資産形成以外の経費)	309億2,100万円
・減価償却費(資産の価値減少分)	68億400万円
・その他	108億4,000万円

収入 1,469億900万円(43億2,700万円の増)

・特別区税	370億4,900万円
・地方譲与税	3億9,400万円
・特別区交付金	316億100万円
・その他の交付金	119億2,000万円
・国、都補助金のうち行政サービスの財源となるもの	373億2,000万円
・区施設の使用料や事務手数料	96億3,800万円
・その他	189億8,800万円

当期収支差額(収入－費用) 239億2,100万円(8,600万円の増)